

## 【目的・用途】

ポリアクリルアミドゲル用タンパク質染色液です。

## 【特徴】

- 1) 独自の増感試薬による操作を追加で行うことによって、高感度検出が可能 (3-5ng/バンド)
- 2) 刺激の強い酢酸、メタノール不含
- 3) MS 分析に適合

## 【キット内容・保存方法】

内容	容量	開封後の保存方法	Code No.*
CBB染色液	1L	室温	SP-4011
CBB染色用エンハンサー	100ml		—

※単品販売もごございます。

## 【使用期限】

上記保存方法にて6ヶ月

## 【基本プロトコール】

- 1) すすぎ <5分間×3>  
電気泳動終了後、ゲルが十分浸る程度の脱イオン水にて5分間振とうし、液を捨てます。これを3回繰り返します。すすぎに使用した脱イオン水は1回ごとに捨ててください。  
※弊社プレキャストゲル(シャープゲル、高性能シャープゲル)をご使用の場合は脱イオン水で3回リンスして次の操作に進みます。
- 2) 染色 <1時間~O/N>  
ゲルが十分浸るように CBB 染色液を注ぎます。穏やかに振とうしながら1時間~O/N、室温で染色します。染色終了後、染色液は破棄します。  
※一度使用した染色液は再使用しないでください。
- 3) 洗浄 <1時間>  
染色液と等量の脱イオン水でゲルを1時間洗浄します。  
※ここまでで十分な感度が得られた場合には増感操作は不要です。
- 4) 増感 <1時間~>  
3の洗浄液は捨てずに、1/10量の増感試薬を加え、1時間程度洗浄を続けます(バンドが明瞭になるまで)。

## 【電子レンジを用いたプロトコール】

- 1) 電気泳動終了後、ゲルが十分に浸る程度の脱イオン水の入った容器にゲルを入れ、軽くラップで覆い、電子レンジで1分間加熱処理します。
  - 2) 1分間振とうした後、水を捨てます。
  - 3) 1)、2)をさらに2回繰り返します。
  - 4) ゲルが十分浸る程度の CBB 染色液を容器に入れ、45秒から1分間、沸騰直前まで加熱処理します。
  - 5) 5分間振とうし、CBB 染色液を捨てます。
  - 6) 4)と等量の脱イオン水で10分間浸透します。
  - 7) 6)の洗浄液の1/10量の増感液を加え、5分間振とうします。
- ※電子レンジ用の容器を使用してください。  
※電子レンジで加熱した染色液を取り扱う際には、火傷しないよう手袋を着用してください。  
※電子レンジ加熱は溶液が沸騰したら直ちに終了してください。  
※電子レンジによる加熱時間は、機種によって異なります。

## 【PVDF 膜の染色】

PVDF 膜の染色には脱色液が必要となります。あらかじめ調製してください。

脱色液：45%メタノール、7%酢酸

- 1) 染色  
ブロッキング後の PVDF 膜を膜が浸る程度の CBB 染色液に入れ、1分間振とうします。
- 2) 脱色  
染色液を捨て、脱色液を加え、15分間振とうします。

## 【廃棄に関して】

CBB 染色液は、酸性の色素溶液です。使用後の廃液類は適正な処理を行って廃棄してください。

## 【Q&amp;A】

- Q1. ゲルを染色液に浸すと数分でタンパク質バンドが確認できました。洗浄して染色を終わらせても良いですか？
- A1. 本品を用いた染色では、多くの場合、10-20分でタンパク質バンドが現れます。そのまま洗浄して染色を終わらせても構いませんが、確実に染色するためには、1時間以上の染色時間をお勧めいたします。
- Q2. 低分子量のタンパク質が検出できません。
- A2. 低分子量のタンパク質はすすぎによってゲルから抜けてしまう可能性があります。すすぎの代わりに固定(固定液:10%酢酸、40%メタノール)をすることによって改善することがあります。
- Q3. 染色液にゲルを入れたら沈殿が生じました。
- A3. ゲルのすすぎが不十分な場合、沈殿が生じることがあります。感度が低下する場合がありますので、ゲルのすすぎを十分行ってください。
- Q4. すすぎ、染色、洗浄に必要な液量はどのくらいですか？
- A4. すすぎは10ゲルボリューム、染色、洗浄は5ゲルボリューム以上をご使用ください。
- Q5. CBB 染色用エンハンサーとは？
- A5. バックグラウンドの低減と検出感度を向上させる試薬です。増感反応液中に遊離の色素が存在することが重要となりますので、洗浄に使用した脱イオン水は捨てずにエンハンサーを加えてください。



株式会社ファーマフーズ アプロサイエンスグループ  
〒770-0865 徳島県徳島市南末広町4-53 エコービル4階  
■Tel: 088-678-6372 ■Mail: bio@apro-s.com  
■Url: https://apro-s.com/  
本社 〒615-8245 京都府京都市西京区御陵大原1-49